

羽根井小だより



R7.2.3

No.7

豊橋市立羽根井小学校

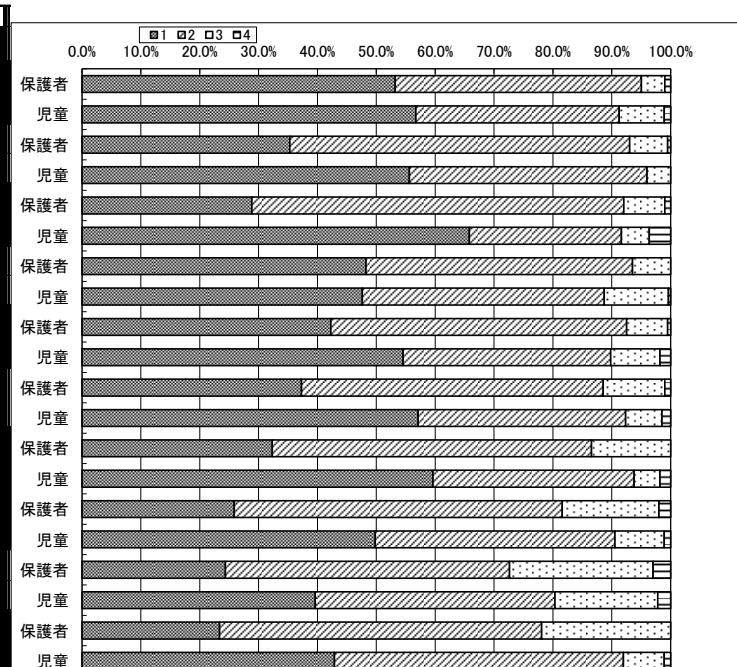
よりよい教育活動を実現するために① ~令和6年度 学校評価の集計結果~

保護者の皆様には、本校の教育活動に対するアンケート調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。保護者の皆様や学校評議員のご意見、教職員の自己評価をもとにして、子どもたち一人一人を大切にし、よりよい教育活動ができるように改善を図っていきます。

今回は、保護者の皆様と児童（3年生以上でアンケート実施）の集計結果の前半を比較して掲載します。

保護者・児童による学校評価アンケートの集計結果（設問1～10）

1 保護者	お子さんは、楽しく学校へ通っている。
1 児童	あなたは、学校に来るのが楽しいですか。
2 保護者	学校は、思いやりや感謝の心、感動する心など、豊かな心を育てる取り組みをしている。
2 児童	あなたは、いろいろな人に感謝し、みんなと仲よく、力を合わせることができますか。
3 保護者	学校は、いじめのないあたたかい学校・学級づくりに取り組んでいる。
3 児童	あなたは、友達の嫌がることやいじめをしないようにしていますか。
4 保護者	学校は、お子さんががんばったり努力したりした時に、認め励ましている。
4 児童	先生や友達は、あなたのがんばりや努力をほめてくれますか。
5 保護者	学校は、お子さんのことについて親身になって話を聞き、誠実に対応している。
5 児童	先生は、困ったことなどの相談にのってくれ、アドバイスしてくれますか。
6 保護者	学校は、子どもたちにとってわかりやすく、学ぶ楽しさや喜びを実感できる授業を行っています。
6 児童	授業は楽しく、わかりやすいですか。
7 保護者	学校は、学習効果があるように、GIGAタブレットを使った授業に積極的に取り組んでいる。
7 児童	あなたは、GIGAタブレットを使った学習にすすんで取り組んでいますか。
8 保護者	学校は、確かな学力基礎・基本の力を身につけられるような努力や工夫(個に応じた指導・少人数指導など)をしている。
8 児童	あなたは、授業で勉強したことが身についていると思いますか。
9 保護者	お子さんは、家庭学習(宿題や自主学習)の習慣が身についている。
9 児童	あなたは、家で、すすんで宿題や自主学習をしていますか。
10 保護者	お子さんは、学習や人とのかかわりについて、自分で考えて決定したり、行動したりできる。
10 児童	あなたは、学習活動や友達とのかかわりの中で、自分で考えて選んだり、決めてたりするようにしていますか。



1 …とてもあてはまると思う 2 …ややあてはまると思う 3 …あまりあてはまるとは思わない 4 …まったくあてはまるとは思わない

◇設問1…保護者・児童ともに「学校に来るのが楽しい」に「1 とてもあてはまる」との回答が 50%以上、「2 ややあてはまる」を含めると肯定的意見が 90%以上で、学校としてはいちばんうれしい評価です。しかし、それに甘んじることなく、「3 あまりあてはまると思わない」「4 まったくあてはまらない」と感じている保護者・児童の思いに寄り添い、どの子も楽しさや充実感を感じられる学校生活を送れるように努力していきます。

◇設問2・3…「豊かな心の育成」についてのどちらの設問も、保護者・児童ともに肯定的意見が、一昨年度より増加した昨年度より、さらに増えています。特に保護者の肯定的意見が、昨年度より増加しており、羽根井小学校の「お話タイム」や「つながりタイム」、学級活動での取り組みが、子どもの姿に現れていると認めていただいたのだと大変うれしく思います。設問3の児童の否定的な意見が昨年より若干増えているのは、いじめに対する意識の高まりでもあると捉えると同時に、さらに丁寧な声かけをし、心の教育を重点課題としてすすめていこうと気を引き締めました。

◇設問4・5…肯定的意見が、昨年度より増加しました。保護者の皆様から頂いた自由記述の中にも、担任に対してだけでなく羽根井小の教職員集団として認めていただく言葉を、多数頂戴しました。ありがとうございました。しかし、そう感じていない子どもたちもいることに、私たちは目を向けなければなりません。学校生活全般でいっそう丁寧な声掛けを心がけ、友達や教師と良好な関係を築き、一人一人のよさが生きる学級・学校づくりを目指していきます。

◇設問6・7…子どもたちにとってわかりやすい授業の工夫についての設問では、保護者・児童ともにおおむねよい評価をいただきました。特に児童の肯定的意見が 90%以上であることを、大変うれしく思います。今後も、楽しくわかりやすい授業の展開をめざし、引き続き教員研修を重ねていきます。

◇設問8・9…どちらの設問も児童の肯定的意見は昨年度より増えていますが、保護者の肯定的意見が減少しています。自由記述にも、個に応じた指導や少人数指導へのご意見をいただきました。子どもたち一人一人の理解度を把握し、その子に合った指導が求められていることを痛感します。また、すすんで取り組みたくなるような課題の設定が、まだ不十分であることを反省し、教材研究に努めています。

◇設問10…保護者・児童ともに、昨年度より肯定的意見が増えています。しかし、保護者の肯定的意見は 80%を下回っています。学校生活の中では、話し合いやグループ活動を通して自己決定や自己判断ができますので、そうした姿を保護者の皆様に伝える機会を増やしていきます。